

平成29年度当初予算 農林水産部主要施策の概要

◎予算編成のポイント

農林水産業の担い手の減少や高齢化、人口減少に伴う国内市場の縮小等の課題を踏まえて、農林水産業が将来にわたり持続的に発展していけるよう、成長産業化を促進するとともに、農山漁村地域の振興に向け、各種施策を展開する。

◎重点主要施策の概要

- 「ものづくり産業の集積」という本県の強みを最大限に活かし、製造業のノウハウを積極的に取り入れ、新たな発想により、建設機械を活用した効率化や生産工程の「見える化」などを促進することで、農林水産業の収益力向上に向けた取り組みを進める。
- 特色ある県産農林水産物のより一層のブランド化を推進するほか、食文化の総合力を活かした県産食材の海外展開を進めるなど、ニーズの変化に対応した生産・販路の拡大を図る。
- 企業等の農業参入を促進するなど、意欲ある担い手を確保するとともに、新規就農者の確保・育成やスキルアップ支援のほか、農地整備の推進などにより、地域の農業を支える多様な担い手の確保・育成を図る。
- 低コストで安定的な県産材供給体制の整備などにより、人工林資源の積極的な利活用を進めるとともに、県産材の加工流通体制の整備や、木材の利用を促進することにより、林業の活性化を図る。
- 水産物の安定供給のため、適正な天然資源の管理や増殖・養殖に取り組むとともに、持続的な漁業経営を確立するため、高鮮度・高付加価値な水産物の供給と意欲ある人材の確保・育成により、漁業の振興を図る。
- 世界農業遺産「能登の里山里海」をはじめとする多様な地域資源を活用した生業づくりの支援や、「食」を中心とした石川型スローツーリズムモデルを推進するとともに、地域による多面的機能の保全と安全・安心な地域づくりを進め、地域の強みを活かした里山里海の振興を図る。

◎ 主要事業

事業名	金額(千円)	説明
農林水産業の成長産業化と里山里海地域の振興		
1 ものづくり産業と連携した新たな発想による農林水産業の収益力向上と高付加価値化の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ・ コマツと連携した低コストな水稻生産・施設園芸モデル 	67,300	㊦多機能ブルドーザを活用した水稻直播栽培技術の大規模実証、㊦地下水冷房装置を活用した低コスト施設園芸生産技術の現地実証
<ul style="list-style-type: none"> ・ トヨタと連携した生産工程「見える化」による収益向上モデル 	4,000	㊦現場改善ノウハウを活用した経営効率化の実証拡大
<ul style="list-style-type: none"> ・ コマツと連携した先進的林业経営モデル 	8,000	ドローン等を活用した低コストな主伐作業の現地実証・技術習得支援
<ul style="list-style-type: none"> ・ コマツと連携した生産コストの低減技術 	15,000	多機能ブルドーザと麦用作業機を活用した新たな水稻直播栽培技術の開発、ホイールローダを活用した低コスト畑作生産技術の開発
<ul style="list-style-type: none"> ・ 東レと連携した低コスト施設園芸モデル 	10,000	遮熱シートを活用した低コスト生産技術の開発
<ul style="list-style-type: none"> ・ ㊦産学官連携によるルビーロマンの商品化率向上技術 	<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 5px;"> (国プロジェクト) 8,845 </div>	スマートフォンを活用した熟練技術の習得システムの開発
<ul style="list-style-type: none"> ・ ㊦水稻経営の複合化による収益向上モデル 	2,000	水稻生産の効率化技術と施設園芸を組み合わせた通年栽培の試行
2 特色ある県産農林水産物の生産・販売体制強化とブランド化の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ・ ルビーロマンの高級ブランドとしての地位の確立 	9,300	首都圏でのトップセールス、商品化率向上技術の実証・普及
<ul style="list-style-type: none"> ・ エアリーフローラの多色展開による更なるブランド化の推進 	8,350	㊦新たな3品種の市場デビュー(7色→10色)、㊦県外の市場関係者向け産地見学会の開催など
<ul style="list-style-type: none"> ・ のとてまりのブランド価値の確立 	5,000	首都圏百貨店におけるPR活動の実施、生産量増加に向けた試験など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 能登牛1000頭出荷体制の確立とブランド価値の向上 	14,844	増頭生産に対する支援、㊦全国和牛能力共進会に向けた肥育技術指導など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 能登とり貝ブランド化に向けた生産体制の強化 	82,200	㊦種苗生産施設の増強(7万個→10万個)、通年出荷に向けた冷凍品の試作など
<ul style="list-style-type: none"> ・ 加賀しずくの市場デビューを契機としたブランド化の推進 	3,500	㊦初出荷セレモニーの実施、ギフト需要を見据えた最上位規格の設定など

事業名	金額(千円)	説明
・ 中食・外食ニーズに対応した米オリジナル新品種の市場デビュー	3,000	㊦バイヤー向けお披露目会の実施、安定生産に向けた栽培講習会の開催など
・ いしかわ里山どじょうのブランド化による里山の振興と食文化の保全	2,252	㊦民間への種苗生産技術の移転、協議会によるPR活動への支援など
・ 特色ある県産食材の首都圏へ向けた販路開拓	12,000	バイヤー等を対象とした「いしかわ百万石マルシェ」の開催
・ 流通産業との連携による売れる生産・販売体制づくり	5,000	バイヤー等からの提案に基づく県産食材を活用した商品づくりなど
・ 市場流通における地産地消の推進	2,000	奥能登地域の特色ある食材の市場流通（奥能登直行便）への支援、㊦中能登地域での試行
・ 特色ある農産物の競争力強化	3,000	意欲ある産地に対するブランド化・販路拡大等への支援
・ 新たな野菜産地づくりへの支援	2,600	市場ニーズに対応した野菜生産への支援など
・ こだわり農産物の生産支援	4,500	能登棚田米のブランド化支援、能登米及び能登野菜の生産・販売支援、特別栽培農産物の認証など
・ 県産農林水産物の海外需要・販路の開拓	14,000	㊦シンガポールでの百万石マルシェの開催、現地レストラン・輸入業者等とのマッチング、石川フェア（台湾）でのPRなど
・ 食品表示の適正化等の推進	3,220	加工食品製造業者等への調査・指導、農業生産工程管理（GAP）の普及啓発など
3 地域の農業を支える多様な担い手の確保・育成		
・ いしかわ農業参入支援ファンド（140億円）による経営支援	5,000,000	耕作放棄地等に参入する企業・農業法人への支援
・ ㊦参入企業の生産拠点新設（植物工場）への助成（3月1次補正分）	677,067	植物工場の建設における初期投資に対する支援
・ 農地中間管理事業による農地集積の推進	358,000	農地の出し手に対する集積協力金の交付
・ 就農希望者に対する総合的な支援	32,000	いしかわ農業総合支援機構による農業のワンストップ窓口の運営、首都圏におけるきめ細かな情報発信（就農相談会、㊦出前講座）、農業法人での見学・短期研修・インターンシップの実施など
・ ㊦いしかわ耕稼塾による農業人材育成の強化	158,500 (うち3月1次補正 135,500)	就農希望者に対する技術・経営研修（専科の2年化・定員拡大）、河北潟研修所のほ場の拡大など
・ 新規就農者の育成支援	252,068	就農準備の支援と就農後の定着を図るための支援

事業名	金額(千円)	説明
・ 担い手等の経営基盤の強化	184,294	農業機械・設備の導入に対する支援
・ ほ場整備の推進	1,446,760	新規2地区、継続29地区 (㊦輪島市門前町清水地区、㊦白山市別宮地区ほか)
・ かんがい排水施設の更新整備	618,300	継続4地区(中村用水第2三期地区、北星地区ほか)
・ 用排水機場等の長寿命化に向けた補修	202,854	新規2地区、継続10地区(㊦北間地区、㊦新保地区ほか)
・ 広域営農団地農道の整備	942,110	継続1地区(能登外浦4期地区)
・ 白山頭首工等の改修	190,670	継続1地区(手取川流域地区)
・ 河北潟地区揚水機場の改修	67,133	継続1地区(河北潟地区)
・ 農業用施設を活用した小水力発電の整備	290,000	継続1地区(能美市宮竹用水地区)
4 森林資源の利活用と林業の活性化		
・ いしかわ森林環境税による森づくりの推進	500,425	㊦放置竹林の除去、㊦里山林における緩衝帯の整備、手入れ不足人工林における強度間伐の実施、森林や木材利用に対する理解の増進(㊦親子向け森林環境実感ツアー、㊦建築士向け県産材活用講習会など)
・ 木材生産流通体制の活性化 (3月1次補正分)	20,000	木材加工流通施設の導入に対する支援
・ 住宅等への県産材の利用促進	10,000	県産材を一定量以上使用した住宅等に対する助成
・ 松くい虫被害の予防・対策	182,972	空中散布等による松くい虫被害の蔓延防止
・ 白山白川郷ホワイトロードの開通40周年を契機とした利用促進	4,000	㊦ガイド研修の実施、㊦写真展の開催など
・ 森林整備の推進	529,498	間伐・枝打などの森林整備に対する助成
・ 林道の整備	465,627	新規4路線、継続6路線(北谷線、安谷線、白木峠線ほか)
・ 治山対策	1,232,615	新規8地区、継続52地区(㊦中能登町金丸、㊦白山市鹿島町、㊦能登町小浦ほか)
5 漁業の振興と水産物の安定供給		
・ わかしお塾による漁業人材の確保・育成	6,100	㊦現地見学会の開催、㊦体験乗船会の開催(10回→20回)、㊦就業生活アドバイザーの配置など
・ 能登とり貝ブランド化に向けた生産体制の強化 (再掲)	82,200	

事業名	金額(千円)	説明
・ いしかわ里山どじょうのブランド化による里山の振興と食文化の保全(再掲)	2,252	
・ 海女文化の継承と振興	6,600	海女漁文化の国内外への発信、新規就業海女の技術習得支援など
・ 海女の漁場となる藻場の再生による里海保全	2,100	海女によるウニの駆除等の藻場再生活動に対する助成
・ 離島漁業の振興	14,000	㊦水産物の輸送コスト軽減、漁場環境保全活動の支援など
	債務を含め	
・ 漁業取締船「てどり」代船建造	770,000	建造工事
・ 魚礁設置による沿岸漁場の造成	113,454	新規2地区、継続2地区(㊦久木地区、㊦佐々波地区、輪島地区ほか)
・ 漁港施設の整備	539,540	新規13漁港(㊦輪島市鹿磯漁港、㊦珠洲市蛸島漁港、㊦志賀町富来漁港ほか) 継続16漁港(輪島市舳倉島漁港、珠洲市狼煙漁港、加賀市橋立漁港ほか)
・ 市町漁港整備事業に対する助成	41,009	七尾市など6市町
6 地域の強みを活かした里山里海の振興		
・ 里山振興ファンド(120億円)による里山里海地域の振興	2,000,000	地域資源を活用した生業の創出など
・ 石川型スローツーリズムモデルの推進 先導的取り組みの磨き上げと他地域への波及促進	5,000	㊦求評ツアーによる滞在メニューの実証、㊦取り組み波及に向けた研修会の開催
・ モデル的な取り組みへの支援 (里山振興ファンド)	19,000	新たな地区における計画策定支援、多様な滞在メニューの開発支援など
・ 世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信	12,700	㊦岐阜県との若手実践者の相互交流、世界農業遺産の魅力や取り組みを学ぶ研修プログラムなど
・ ㊦いしかわ世界農業遺産国際貢献プログラムの創設	2,000	認定を目指す国への課題解決に向けた一貫支援
・ 海女文化の継承と振興(再掲)	6,600	
・ 海女の漁場となる藻場の再生による里海保全(再掲)	2,100	
・ イノシシ等鳥獣による農作物被害防止対策の充実	144,000	㊦防護柵の設置等に対する支援、㊦効果的な捕獲に向けた専門家による現地指導など

事業名	金額(千円)	説明
・ 里山ブランド「いしかわジビエ」の普及推進	5,500	捕獲個体の利活用促進に向けた講習会の開催（㊦奥能登地区）、更なる需要の喚起（ジビエ料理コンテスト、㊦料理人向け調理技術研修会など）
・ 地域ぐるみで行う農業・農村の多面的機能の保全	929,740	農地・農業用水等の良好な保全活動を行う集落への支援
・ 中山間地域における営農継続の推進	532,768	生産条件の不利な中山間地域での営農活動維持への支援
・ 環境に配慮した営農の推進	53,614	地域で行う農薬・化学肥料の5割低減活動や、有機農業の取り組みなどへの支援
・ 老朽化したため池の改修・補強	204,725	新規2地区、継続18地区（㊦中能登町武部山田池地区、㊦輪島市徳成第2地区ほか）
・ 災害防止のための用排水施設の整備	413,486	継続4地区（松任南部地区、郷用水第4地区ほか）
・ 農業用施設の震災対策	211,384	ため池、排水機場等の耐震性能調査（26箇所）